

## 第16 営繕・施設改修

### 公共建築物の新築・増築

県が管理する庁舎や学校、研究施設などの公共建築物に係る新築、増改築工事等を行っています。建築物の整備にあたっては、安全・安心で親しみの持てる施設整備を図ることはもとより、環境負荷への低減、ユニバーサルデザインの導入、長寿命化に積極的に取り組んでいます。

設計段階から中長期的な観点に立ち、より少ないライフサイクルコストで最大限の機能を発揮し、施策の目的を効率的に果たすことができるよう配慮するとともに、品質確保を図ることで良質な県有施設の整備を進めております。

令和4年度は、社会福祉センターなどが完成したほか、(仮称)基幹家畜保健衛生所建築工事などに着手しました。



社会福祉センター 竣工写真



(仮称)基幹家畜保健衛生所 外観完成イメージ

### 既存建築物の改修

県が保有する公共建築物には建築後30年以上を経過したものが多く、経年による老朽化が進んでいます。これらの建築物を有効・安全に使用し続けていくために、傷んだ部分の補修や改良をする『改修工事』、地震による被害を軽減するための『耐震改修工事』などを行っています。

建築物や設備の改修にあたっては、環境に配慮した設計・工事の実施をはじめ、ユニバーサルデザインの導入、また、新たな行政ニーズに対応した既存施設の用途変更等によるリニューアル、長寿命化及びライフサイクルコストの削減等に積極的に取り組んでいます。

令和4年度は、県立農業大学校本校舎の大規模改修工事、県立旭高等技術専門校管理棟の改修工事などを実施しました。



県立農業大学校本校舎大規模改修工事



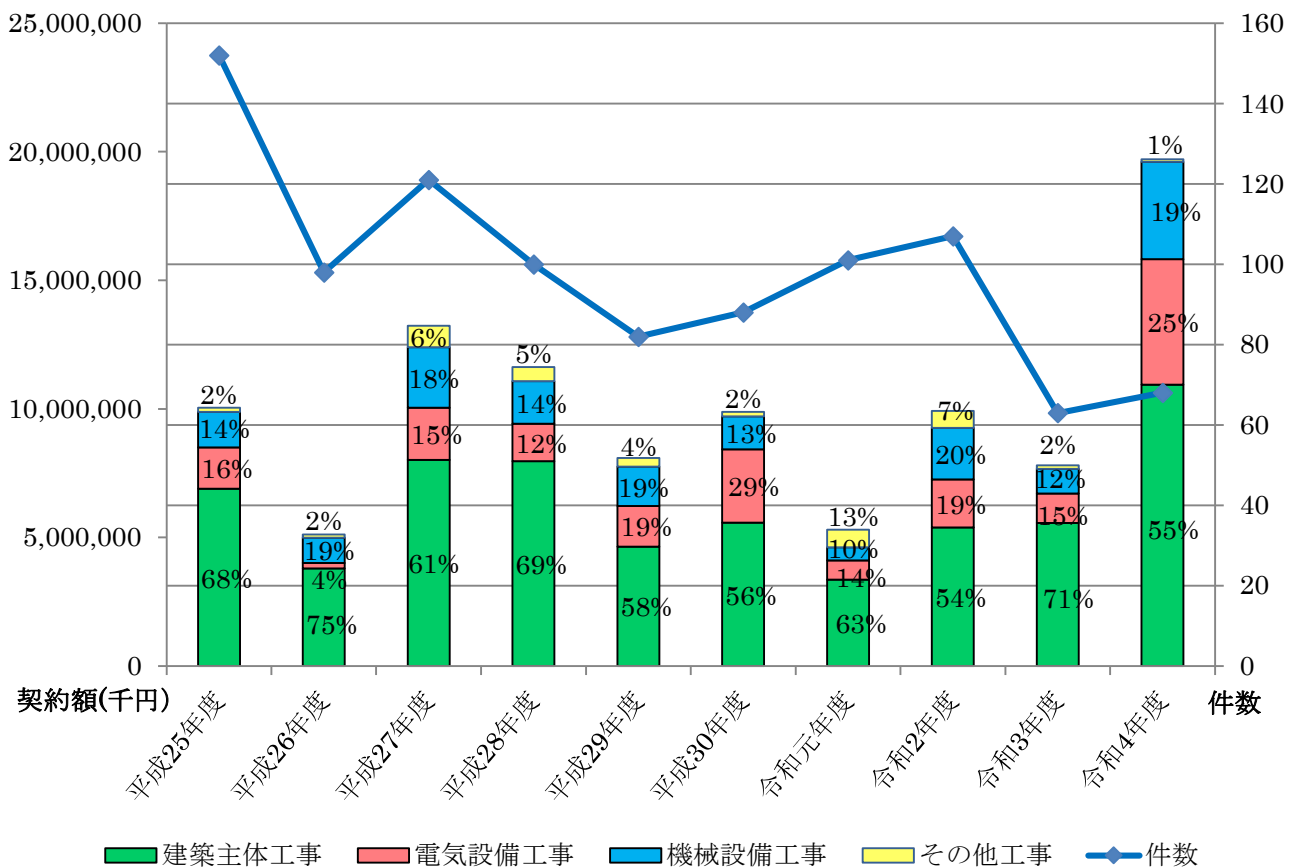
県立旭高等技術専門校管理棟改修工事

## 営繕工事の実績

### 営繕工事件数及び工事費の推移

(金額単位:千円)

年度	総計				建築主体工事		電気設備工事		機械設備工事		その他工事	
	件数	対前年度比	金額	対前年度比	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
25	152	93%	10,047,981	109%	70	6,892,715	42	1,605,976	35	1,377,766	5	171,524
26	98	64%	5,116,381	51%	46	3,790,408	15	213,752	33	989,522	4	122,699
27	121	80%	13,227,825	132%	48	8,015,714	30	2,033,944	34	2,346,535	9	831,632
28	100	83%	11,626,689	88%	37	7,968,143	27	1,447,591	27	1,665,525	9	545,430
29	82	82%	8,092,527	70%	30	4,643,271	22	1,573,465	23	1,530,515	7	345,276
30	88	107%	9,887,925	122%	35	5,570,390	32	2,853,022	16	1,287,879	5	176,634
元	101	115%	5,298,711	54%	49	3,352,534	29	747,593	14	517,665	9	680,919
2	107	106%	9,921,784	187%	41	5,389,514	30	1,870,518	26	2,002,189	10	659,563
3	63	59%	7,808,323	79%	25	5,563,095	13	1,143,362	20	962,853	5	139,013
4	68	108%	19,701,914	252%	20	10,939,942	19	4,881,719	22	3,789,310	7	90,943



(注) 2か年以上にまたがる大規模な工事の場合は、発注年度(当初年度)に一括して計上しています。